

## 議決権行使書【ご意見欄】に対するご回答

### 1. クチナシ、キンモクセイ、椿等の伐採は、どんな基準で行っているか

団地内の植栽関係の再生により、これからも住み続けたい環境を確立し資産価値も上がるようにまた、環境面に配慮しながらも管理コストがより安価な植栽関係とし、更に住民参加型管理を目指しております。(詳細は別紙『植栽会樹木管理作業基本方針について(案)』をご覧ください)

#### (1) 成長に応じた剪定の実施

剪定、抑制管理～樹木は、果樹も同じく5、6年に一度位は、主枝(太い枝)の強剪定(伐採)が必要です。この目的は、美しい花、素晴らしい柿、梅の採取、景観、害虫対策に目的があります。

#### (2) 各樹木の生長によるいろいろな課題

樹木の成長により、生活面、防犯面(防犯意識)、景観面、生育面、心理面に影響が確認されます。

### 2. 剪定の基準と計画を確立し住民の意見を聞きながら作業してほしい

○敷地内の樹木等は、共有財産でもあるのですが、膨大な量の植栽管理を全て居住者の意見を確認しながら作業を推進するには、不可能な面が多いので管理規約にありますように管理は、信頼して任せて頂ければ幸いです。現実に12棟前のミカンの大木(約4.2㍓)を居住者の希望を確認し、本年5月3日(火)午後3時10分頃、ご本人に立ち合い頂き、太い主木を芯止めし納得して頂いた経緯があります。

### 3. 現在の活動費を勘案すると、業者に任せた方が費用効果は良い

○令和3年度に自主管理で行った作業を全て業者委託した場合のコストを過去の業者の見積もりの平均値をとり算出した結果、自主管理費総額より1千万円程多く計上される結果が認められました。

### 4. 経費の内訳は、人件費も含めてもっと詳しく開示すべきだ

○ここ10年位前から「総会議案書」に園芸費支出実績値として、自主管理の人件費を記載しております。

### 5. だらだらと作業を行っているように見受けられる。不快だ

○自主管理に参加している植栽会会員は、高齢者も入会しているため職人のような動作は不可能ですが、植栽会の目的は植栽管理以外に、居住者間の人間関係の確立という重要な目的がありますので御理解の程、お願いします。

## 6. 「エディブル」は知らない。誰のためにどのような目的で置いているか理解出来ない。無駄な出費だ

○この取り組みは団地再生の一環として、コンサルタントのアドバイスのもとに始めた取り組みで、最初は棟会議でも住民の意見を頂き、賛否はありましたがしばらくは継続しようと言う結論で現在に至っております。現在は、交流はなく「EDIBLE」と記入の黒色の布製入れ物で野菜等を育てている居住者がおりますが、苗代、土、肥料代は全て個人で負担しており、経済的援助はありません。従って、「EDIBLE」の入れ物は、使用不能になった場合は、廃棄等しても問題ありません。

# 植栽会樹木管理作業基本方針について(案)

植栽会では園芸管理実行委員会の基本方針に基づき、樹木管理については特に下記のことを念頭に管理しております。

- 1) 集合住宅ならではの、日照、防犯、安全を確保する植栽環境
- 2) 害虫発生、樹木の病気発生回避のための良好な植栽環境
- 3) コストのかからない植栽環境
- 4) 整然とした集合住宅としての植栽景観の維持

## 主要樹木別管理作業方針：

- |         |   |
|---------|---|
| マ ツ     | <ol style="list-style-type: none"><li>1) 名庭園の枝ぶりなどを重視した剪定でなく、集合住宅の庭の松としてすっきりとした松とし、また毛虫などの防除のため強めの剪定とする</li><li>2) 最も管理費のかかる樹木ゆえ、配置や、樹形、樹高など考慮し必要があれば伐採もさらに検討</li></ol>       |
| サ ク ラ   | <ol style="list-style-type: none"><li>1) 経年劣化が進んでいるので、枯れ枝除去その他延命保護や、強剪定による再生をめざす</li><li>2) 環境と樹木再生を考慮し、樹高は建物の MAX3 階くらいまでに抑える</li></ol>                                      |
| ツ バ キ   | <ol style="list-style-type: none"><li>1) チャドクガ発生回避のための剪定(枝の密を避け風通しを良くする)</li><li>2) 圧倒的に本数が多い樹木でもあり、管理コストを考えた剪定(萌芽力強い)</li><li>3) 害虫防除、剪定、刈込管理を念頭に理想は樹高 2 ㍎くらいまでとする</li></ol> |
| キンモクセイ  | <ol style="list-style-type: none"><li>1) 主に駐車場土手にあり防犯考慮と管理費軽減のため強めに剪定(萌芽力強い)</li><li>2) 景観、管理を考慮し、これも樹高は 2 ㍎くらいまでとする</li></ol>  |
| ウ メ     | <ol style="list-style-type: none"><li>1) 特に萌芽力の強い樹木ゆえ、一年おきの剪定として管理の手間を省くため強めの剪定とする</li><li>2) 樹形、花付き、実付にも考慮した剪定</li><li>3) 樹高は、管理を考慮し、MAX3 ㍎くらいまでとする</li></ol>                |
| カ キ     | <ol style="list-style-type: none"><li>1) 枝が密生すると枯れやすい樹木のため、できるだけすべての枝に日があたるように剪定を心掛ける。また実つきも考慮した剪定とする</li><li>2) 管理を容易にするため、樹高は 3 ㍎くらいまでとする</li></ol>                         |
| ツツジ、サツキ | <ol style="list-style-type: none"><li>1) 花芽の時期を考慮した刈込管理を基本とするが、経年劣化が目立つので再生管理も検討(株透き、強剪定、植え替えなど)</li></ol>  |
| 各種生垣樹木  | <ol style="list-style-type: none"><li>1) 刈込を中心とした管理をするが、劣化対策も検討</li><li>2) 刈込作業を考慮して樹高は 1 ㍎位とする</li></ol>   |
| 各種超高木   | <ol style="list-style-type: none"><li>1) 樹高の抑制や枝透きなどを実施して、環境に配慮した手入れを行う</li></ol>   |
| 棟前の各種樹木 | <ol style="list-style-type: none"><li>1) 玄関口でもある棟前は特に整然とすべく、樹形の整姿や、景観を害する樹木や汚水管に影響する樹木の伐採、抜根を実施</li></ol>   |